

きたしおばら



2020年スタート ～初顔合わせで新年祝う～

～今月の主な内容～

- P2 新年 村長あいさつ
- P4 きたしおばらトピックス
- P5 地域おこし協力隊
- P6 特集～防災～
- P7 新春企画 夢に向かって
- P8 生涯学習だより
- P10 健康通信
- P11 裏磐梯診療所・雪まつりのお知らせ
- P12 お知らせ・募集・戸籍の窓口
- P14 磐梯山ジオパーク通信・自然コラム

「初顔合わせ2020」は1月6日、村コミュニティセンターで行われ、出席者が新年の幕開けを祝いました。

式典では、小椋敏一村長、小椋眞村議会議長、赤城明村商工会長が年頭のあいさつ、瓜生信一郎県議会議員が来賓あいさつを行いました。

祝宴では、北塩原村オリジナル地酒「佳き酔歌磐梯」、山塩やワカサギなど村の特産品を活用した料理が並び、出席者が新年の抱負などを語りながら和やかに懇談しました。



北塩原村は「日本で最も美しい村」連合と「ジオパークネットワーク」に加盟しています。





輝く未来に向かって 笑顔で喜らせる美しい村づくり

北塩原村長

小菅 敏一

明けましておめでとうございます。

昨年四月三十日に、平成の時代が終わり、新たに令和の時代が始まりました。

改元となって初めての新しい年を迎え、皆様におかれましては、輝かしく心温かな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年の村民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、台風十五号と台風十九号、その後引き続き続いた記録的な大雨は、関東から東北地方にかけて甚大な被害をもたらしました。

福島県におきましても、住宅浸水被害によって、二万人を超える方々が避難を余儀なくされ、三十二名もの方々の尊い命を失い、大きな悲しみに包まれました。

また、河川や道路の被災、農林水産業被害など、県全域にわたり、甚大な被害をもたらしました。一日も早く元の生活を取り戻されることを願いますとともに、着実な復興に全力を傾ける決意を新たにしております。

日本で開催されましたラグビーワールドカップの日本代表の活躍は、全国に感動と勇気を与

え、ワンチームとしてまとまる過程は、スポーツ分野のみならず、会社など組織にも通じる共通をもたらしました。

村に目を向けますと、幸いにも、大きな事故や災害がなく、穏やかな一年でありました。

新元号制定を記念した「桜峠さくらまつり」の開催や、会津・米沢街道の文化庁「歴史の道百選」選定など、これまでの取り組みの成果を目に見える形でお知らせすることができました。

また、ふくしま駅伝での村チームの大健闘、交通事故死者ゼロ千日の達成、さくら幼稚園保護者会や松原長寿会の受賞など、継続した取り組みが結果として現れた年でありました。

このように、様々な分野での活躍により、むらづくりが、大きく前進することができました。これも村民の皆様をはじめ、関係機関のご支援とご協力の賜物と厚く御礼を申し上げます。

二〇二〇年は、東京オリンピック・パラリンピックの開催、磐梯朝日国立公園指定から七十年を迎えるなど、大きな節目の年であります。

聖火ランナーや小学生によるサポーターランナー、復興ありがとうホストタウンなど心に残

るイベントを開催するとともに、インバウンドによる観光誘客や農産物のPRなど、産業振興と商工業の活性化につなげてまいります。

また、第二期のまち・ひと・しごと総合戦略の策定をふまえ、住宅用地や若者定住住宅の整備など人口減少に歯止めをかける対策を進めてまいります。

健康寿命の延伸、子育て支援、高齢者福祉の充実、道路や上下水道など生活環境の整備、そして、自然災害に備える危機管理体制の充実により、安全で安心な暮らしを支えます。

産業の振興につきましては、農業公社の設立や鳥獣対策の強化など、農業の活性化と農家所得の向上を図ってまいります。

また、観光振興計画を策定するとともに、エコツーリズムやヘルスツーリズム、サイクルツーリズムの振興を通じて、教育旅行の回復に努めてまいります。

行財政では、中期財政計画に基づき、自主財源の確保と国県補助や有利な起債など財政の健全化に努めてまいります。

村民の方々、事業者の方々、女性や若者、子供からお年寄りまでのすべての皆様が、輝く未来に向かって「笑顔で暮らせる美しい村」を目指し強力に施策を推し進めてまいりますので、引き続き、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして幸せ多き年になりますよう心からご祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。

【輝く未来に向かって、 笑顔で暮らせる美しい村】を目指して

北塩原村の将来像を描き、村民の方々、事業者の方々、女性や若者、子どもからお年寄りまでのすべての皆様が、未来に向かって「笑顔で暮らせる美しい村づくり」を推進するため、「第五次総合振興計画」に掲げる8つの政策分野について、連携と交流を図りながら、各種の施策を展開します。

■教育の分野

- ICT情報機器の整備（ＩＴ端末の新規導入・更新など）
- 教育環境の整備（計画的な学校施設の改修・長寿命化など）
- 教育課程改訂への適切な対応
- （小学校英語教科化・プログラミング教育など）
- 歴史資源の保存と活用（柏木城の国指定文化財など）
- 文化・スポーツの振興
- （ひとり二文化・二スポーツの推進など）

■地域住民活動の分野

- 地域おこし協力隊の増員（外部の視点とキャリアの活用など）
- 関係人口の創出
- （多様な力タチで支え合う関係人口の構築など）
- 地域活動組織や各種団体の支援
- （コミュニティ活動の促進など）
- 地域間・世代間交流の促進（交流の機会の創出など）

■生活（暮らし）の分野

- 住宅施設の整備
- （若者定住住宅整備・住宅用地の整備など）
- 移住・定住・二地域居住の推進
- （空き家バンク運営、相談体制充実など）
- 公有民営方式による公共交通の確保
- （バス路線維持やコミュニティバス運行など）
- 生活道路の確保（道路改良、除雪など）
- 上下水道事業の経営健全化（運営の健全化、長寿命化など）
- 松原湖周遊道路整備促進

■福祉の分野

- 健康寿命の延伸
- （データヘルス事業の推進、診療所の運営など）
- 切れ目のない子育て支援（きめ細やかな支援策の実施など）
- 高齢者や生活弱者対策（医療福祉介護制度の運営など）

■防災の分野

- 危機管理体制の充実
- （火山、地震、豪雨、豪雪など自然災害への備えなど）
- 防災・減災対策の推進
- （総合的な防災マップ等の作成など）
- 防災無線による確実な情報の伝達
- 消防施設・設備の整備

■農林漁業の分野

- 農業振興公社の設立
- 有害鳥獣対策（専門員の配置、後継者の育成など）
- 東京農業大学との連携
- （学生との交流、情報の発信など）
- 農家所得の向上
- （農産物の村内消費、観光との連携など）
- 森林資源の保全・活用（桧峠保全・再生可能エネルギー）

■商工観光業の分野

- 観光振興計画の策定
- （復興期間以降を見据えた観光振興対策など）
- 多彩なツーリズムの推進
- （エコツーリズム・ジオツーリズム・ヘルスツーリズム・サイクルツーリズムの推進など）
- 合宿・教育旅行の誘致（助成制度の推進など）
- オリパラを見据えたインバウンド対策
- （訪日外国人の誘客、台湾との交流促進など）
- 雇用の場の確保（工場立地促進事業など）

■行財政の分野

- 行政組織力の強化（職員の資質向上など）
- 自主財源の確保（村税収納率向上など）
- 広報広聴活動の強化
- 公共施設の適正な管理

12月4日(水) 更生保護女性会より心のこもったプレゼントをいただきました!

12月4日(水)、北山・大塩更生保護女性会の方々がさくら幼稚園を訪れ、大型絵本の読み聞かせと、園児一人一人に手作りコマと鉛筆をプレゼントしていただきました。

園児達は、楽しい読み聞かせに笑顔があふれ、とてもよく回るコマを見て目をキラキラと輝かせていました。また、抱っこや握手をしてもらい、とても和やかな交流をすることができました。

更生保護女性会の皆様ありがとうございました。



12月12日(木) 成瀬和夫選挙管理委員長が総務大臣感謝状を受賞しました。

12月12日(木)、杉妻会館において、選挙関係功労者表彰の伝達式が執り行われ、成瀬和夫委員長が総務大臣感謝状を受賞しました。

この総務大臣感謝状は、明治22年2月11日に「衆議院議員選挙法」が公布され今年で130周年を迎えたことを記念し、長年にわたる選挙功労者(個人・団体)に贈られます。

成瀬委員長は、平成19年6月議会において選挙されてから現在に至るまでの12年間、公正な選挙の管理執行や普及活動などに尽力されてきました。

表彰伝達式終了後、成瀬委員長は小椋村長を訪問し、総務大臣感謝状を伝達されたことを報告しました。今後、益々のご活躍をご期待申し上げます。



▲成瀬和夫委員長(左)、小椋村長(右)

12月16日(月) 東北電力よりLED防犯灯が寄贈されました。

12月16日(月)、東北電力株式会社喜多方電力センターの池亀武雄センター長が役場を訪れ、「安全・安心なまちづくりの一環として、安全と防犯に役立ててください。」とLED防犯灯10灯を寄贈する目録を小椋村長に手渡しされました。

目録を受け取った小椋村長は、「村民の安心・安全なまちづくりのために大切にに使わせていただきます。」とお礼の言葉を述べました。

これは、東北電力が社会貢献活動の一環として行っているもので、これまでも多くの防犯灯を村に寄贈頂いております。



▲池亀武雄センター長(左)、小椋村長(右)

12月20日(金) 固定資産評価審査委員に小椋敏廣さん、樟山裕康さんを再任

村議会12月定例会において、小椋敏廣さん(早稲沢)と樟山裕康さん(北山)が固定資産評価審査委員の選任に同意され、村長より辞令が交付されました。

小椋さんは7期目で任期は令和元年12月20日から、樟山さんは2期目で12月24日からの選任になります。任期は3年間です。

益々のご活躍をご期待申し上げます。

12月23日(月) 目黒修世さん、瑞宝双光章を受章

第33回危険業務従事者叙勲で瑞宝双光章を受章した目黒修世さん（蛇平）は12月23日(月)、小椋敏一村長に受章報告を行いました。

目黒さんは、喜多方消防本部次長・喜多方消防署長のほか、西会津消防署長、北塩原分署長などを歴任し、長年にわたり消防の第一線でご活躍されました。

受章おめでとうございます。



▲目黒修世さん(左)、小椋村長(右)

きたしおばらから(〽️) 魅力発信!



Monthly Reporter

小山 則彦
こやま のりひこ



■地域おこし協力隊活動報告■

新年、あけましておめでとうございます。

新たな年を迎え、私の活動もこの3月で任期終了(3年)となり、広報での活動報告も1月号と3月号の2回となりました。

今回の活動報告は、桧原長寿会での今年最後のグラウンドゴルフと、村内下吉地区在住で「会津で、セルフコンディショニングの種を蒔く」を掲げて活動をされている鈴木史江さんのご紹介をさせていただきます。

11月27日(水)、早稲沢地区「裏磐梯・スポーツパーク桧原湖」グラウンドにて、桧原長寿会の今年度最終グラウンドゴルフが行われ、当日は霜の降りる寒い日でしたが、午前10時より3ゲームを楽しみました。

年間で楽しんだグラウンドゴルフですが、毎回のスコア合計で年間優勝者(男性・女性)の表彰も、12月19日(木)早稲沢・山城屋さんでの「玉洗い(忘年会)」の会場で行いました。

桧原長寿会グラウンドゴルフは、場所探しからと準備も大変ですが、楽しく笑顔の溢れるゲームを楽しんでいます。冬期間は「輪投げ」と、グラウンドゴルフ以上に盛り上がり、元気ハツラツの活動を続けています。

皆さんは「セルフコンディショニング」を耳にしたことがありますか。自分自身で身体を管理しメンテナンスを行い「自分のカラダとココロの調子を整える」取り組みだそうです。

村内下吉地区在住の鈴木史江(ふみえ)さんは、大学院でスポーツ健康科学(体育学修士)を学ばれ、指導者としての資格も有し、村内の学校や健康施設の他、村外での活動も展開されています。

村内各長寿会活動で行っている「百歳体操」に加え、幅広い年齢層がヨガやストレッチなどを取り入れ、無理なく楽しく行える村独自の「健康生き活き・北塩原村体操(仮称)」を、鈴木さん監修のもとで開発しても面白い取り組みになるのではとの思いを馳せ、令和2年度は『村民のチカラをカタチに』つなげる草の根プログラムの初夢を見た次第です。

※鈴木史江さんの詳細は下記ホームページアドレスをご参照下さい。

<https://aizu-conditioning-a.com/>



▲外島会長挨拶とグループ分



▲楽しくも真剣なプレー



▲鈴木史江さん



▲村内での介護予防運動指導

～ 災害に備える ～

本村においては、明治21年の磐梯山大噴火をはじめ、平成7年の豪雨災害などにおいては、大きな被害が発生しました。また平成23年の東日本大震災や、令和元年10月の台風19号では、県内に大きな水害が発生し、あらためて防災への関心や意識の向上が求められています。もう一度、ご家族や地域で防災について考えてみましょう。

村の防災対策

◎取り組み(主なもの)

防災行政無線の整備、防災マップ作成、避難所指定・設置、災害用備蓄品(毛布等・非常食:3日間程度)の確保、総合防災訓練の実施、各防災組織(消防団・赤十字奉仕団等)との情報共有・連携など

※非常用備蓄品は北山・大塩・松原・裏磐梯の各地区に備えてあります。

◎各自治体との災害協定締結

「災害時相互応援協定」

・協定締結自治体

(猪苗代町、磐梯町、大玉村、南相馬市、
新潟県小千谷市、東京都杉並区)

*大規模な災害が発生した場合の災害応急対策及び災害復旧を円滑に遂行する相互応援体制。

「自治体スクラム支援」

・協定締結自治体

(南相馬市、北海道名寄市、新潟県小千谷市、
群馬県東吾妻町、東京都杉並区、東京都青梅市、
山梨県忍野村、静岡県南伊豆町)

東京都杉並区と交流がある自治体を中心に自治体間でスクラムを組み連携・協力を強化して災害支援を行う。

◎最近の災害援助活動

「令和元年台風19号災害支援」

・南相馬市

物資支援(飲料水・ブルーシート)

・いわき市

物資支援(飲料水)

職員派遣(2名:5日間)



災害発生時には、自らの命は自らが守る意識(知る・見る・学ぶ)のもと、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難行動をとみましょう。

また、市町村から発表される避難情報に注意しながら、自主的な早めの避難に心がけましょう。

◆災害に関する情報(WEB)◆

「ふくしま防災WEB」……………<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/bousai/>

「福島河川流域総合情報システム」……………<http://kaseninf.pref.fukushima.jp/gis/>

「気象庁」……………<http://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/index.html>

災害への備え

◎ご家庭での取り組み

・家具等の置き方の工夫

・懐中電灯や履物、ホイッスル

(手の届くところに)

・食料、飲料、生活必需品などの備蓄

・非常用持ち出しバックの準備

・家族安否確認方法の確認

・避難場所や避難経路の確認

◎地域での取り組み

・ご近所との支え合い(顔の見えるお付き合い)

・地域の危険な場所の確認(過去に災害が発生した場所等)

・地域の防災組織等の確認

「消防団」、「婦人消防隊」、「日赤奉仕団」、

「民生児童委員」、「自主防災組織」等。

※村内の自主防災組織

・松原自主防災会 ・金山自主防災会

・早稲沢自主防災会 ・剣ヶ峰自主防災会

・蛇平自主防災会

(地域住民による任意の防災組織で、地域住民が協力・連携して自主的な防災活動を行い地域の被害防止及び軽減を図る組織。「地域の安全は地域で守る」)

北塩原村防災講演・ワークショップ開催

12月8日(日)、北塩原村自然環境活用センター(裏磐梯)において、防災講演・ワークショップが開催され、住民・消防団・社協・赤十字関係者など、多くの方が出席しました。

この勉強会を通して、多くの意見や提案が出されたほか、日頃の情報収集や発生時の対応を想定した備えの重要性を確認。また、磐梯山の特性、防災のポイントなど住民の防災知識や意識の向上が図られ、防災に関する様々な計画や行動において有意義な場となりました。今後、地域・災害分類ごとに勉強会等を開催していきますので、多くの方の参加をお願いします。



お問合せ先

住民課生活班 ☎23-3113

新春企画

夢に向かつて

本年は、東京2020オリンピックパラリンピック競技大会が開催されることから、全国的にスポーツへの関心が高まっています。今回は新春企画として、本村出身で夢に向かつて頑張っている選手を紹介いたします。

オリンピック金メダルを目指して



西沢 岳人さん (20歳 剣ヶ峯 出身)

【略歴】 裏磐梯小-裏磐梯中-会津学鳳高校(卒)

早稲田大学所属 全日本スキー連盟強化指定選手(モーグル)

モーグルスキーの全日本スキー連盟強化指定選手として世界を舞台に活躍する西沢岳人さん。

剣ヶ峯地区出身で、小学1年生の時に父優さんとスキーをしている際、チームリステルのコーチから声をかけられたのがきっかけで、モーグルスキーを始めました。その後、家族の支えもあり、スキーの腕前はどんどん上達し、中学生3年生、高校3年生の時にはJOCジュニアオリンピックカップで優勝しました。

高校3年生の時、全日本スキー連盟の強化指定選手に選出。現在は早稲田大学に通う傍ら、海外での合宿や国際大会への出場など、厳しい環境に身を置きながら日夜練習に励んでいます。

日頃の練習から自分を追い込むことで自信が付き、攻めの姿勢で大会に臨むことが出来るという西沢さん。今シーズンの目標として、昨年5位となり惜しくも優勝を逃した全日本選手権での表彰台と、ワールドカップでの1桁順位を目指します。

「自然空気が綺麗で練習場所もたくさんある。豊かな環境でトレ



▲5位入賞を果たした昨年の全日本選手権
【平成31年3月17日福島民友新聞掲載】

「トレーニングが出来る」と村の魅力を挙げる西沢さん。スキー場だけでなく、裏磐梯の地形を活用したランニングや自転車トレーニングにも励んでいるといい、また、中学高校時代は村の駅伝チームで選手としても活躍しました。

「今、自分がこうして競技を続けられるのは、沢山の方の支えがあってこそ」と謙虚な姿勢を示し、未来を担う村の子供たちへは「サポートしてくれる方々への感謝の気持ちを忘れないで欲しい」と話します。

「2022年の北京オリンピック冬季競技大会での金メダル獲得を目指す」と力強く語る西沢さん。夢に向かつてがんばってください！



一流選手から走る楽しさを学ぶ！

～第32回野馬追いの里健康マラソン大会～

～第8回みらい夢こども交流事業～



本村の交流自治体である南相馬市ではこのほど、野馬追の里健康マラソン大会並びにみらい夢こども交流事業が11月30日、12月1日の2日間に渡り開催され、村内の中学生4名が招待を受け参加しました。

イベントには、同市が交流する自治体から多数の小中学生が参加しました。1日目に開催されたみらい夢こども交流事業では、名刺交換などで他の自治体の選手らと交流を深めました。また、オリンピック出場のエリックワイナイナ選手や実業団、強豪大学の一流選手らとワークショップを行い、現役選手の走ることに情熱や想いを学びました。

2日目には、野馬追の里健康マラソン大会にエントリー。選手らは最後まで懸命に走りぬぎました。



法螺貝の吹奏体験をする内海瞳己君▲



スタートの時を待つ選手ら▲



家庭教育支援事業

『食育講座』



12月12日(木)、裏磐梯中学校において家庭教育支援事業が行われました。講師に会津若松市立一箕小学校栄養教諭の二瓶美智子先生をお招きし、「人は食べたもので作られる」と題して、人が健康であるためのバランスの良い食事や、食べ物に含まれる栄養素について学びました。

講座では、先生が準備した市販のお菓子やジュースを使って、どんなものがどのくらい含まれているのか実際に手に取って調べる時間もあり、参加した中学生と保護者からは驚きの声が上がったり、熱心に話を聞く様子がうかがえました。



子ども体験事業

登り方やそのルートは君したい・・・

ボルダリングにchallenge★★★



のぼら～



ボルダリング体験は12月25日(水)裏磐梯もくもく自然塾で行われました。代表の渡邊亮さん指導の下、入念に体操・ストレッチを行い…Let's Challenge!!

カラフルなホールドがついたクライミングウォールは見ていだけでワクワクするような、楽しい雰囲気だけれども…近づいてみると、なかなかの迫力!見るのとやるのでは大違いのようで苦戦しながらも、何度も何度も挑戦する姿が見られました。

目標のマークを決め、ルートを考え身体全体を使ってボルダリングを楽しみました。学年や、学校間の交流も図られ参加者は休憩時間を忘れるほど夢中になり楽しんでいました。



学校の応援団

さくら小学校

子ども見守り隊が表彰されました！

12月10日(火)に全国地域安全運動福島県民大会の表彰式が行われ、さくら小学校子ども見守り隊の日の活動が評価され、表彰を受けました。

見守り隊の活動は平成24年度から今日に至るまで続けられており、朝の登校の際、隊員の皆さんが小学生の安全を守ってくださっています。さくら小学校子ども見守り隊の皆さん、本当にありがとうございます。



読み聞かせと図書環境整備を行っています



学校の応援団ではボランティアの皆さんにご協力いただいて、4月より定期的に読み聞かせと図書環境整備を行っています。朝の時間を利用して行う読み聞かせは、毎回子どもたちが「今日はどんな本を読んでくれるんだろう」と楽しみにしている様子が見えます。

また、図書環境整備においては、子どもたちが持ってきた本をきれいに直したり、ボランティアさん同士で協力して図書室の飾りつけを行ったりと、子どもたちに本にもっと親しんでもらうために試行錯誤しながらも楽しく活動しています。



読み聞かせの様子



ディスプレイの様子



今後予定している公民館事業・生涯学習イベントのお知らせ

お気軽に村公民館までご連絡ください。

①少年少女スキー教室（1回目）

○日時：1月18日（土）
○場所：裏磐梯スキー場

②幼児教育支援事業「芸術鑑賞会」

○日時：1月29日（水）
○場所：さくら幼稚園

③少年少女スキー教室（2回目）

○日時：2月1日（土）
○場所：裏磐梯スキー場

④ブックスタート事業

○日時：2月6日（木）
○場所：村保健センター



五十嵐タカ子さん 会津地区食生活改善推進連絡協議会長表彰受賞

村食生活改善推進員の五十嵐タカ子さん（上川前）は12月19日、会津若松市文化センターで開催された会津地区公衆衛生大会において、会津地区食生活改善推進連絡協議会長表彰を受賞しました。

五十嵐さんは11年間、村食生活改善推進員として村民の食生活の改善や向上、健康増進に貢献されております。また、村食生活改善推進員会の会長を6年間務めるなど、長年にわたる功績が認められての受賞となりました。

表彰式では、会津地区食生活改善推進連絡協議会の真下会長より、五十嵐さんはじめ本年度の会長表彰を受賞した7団体15名に表彰状が送られました。

受賞、おめでとうございます。

地区公衆衛生大会



健康通信 申込・問い合わせ 保健センター ☎28-3733



アルコールと上手に付き合いましょう

お酒は「百薬の長」とも言われ、人生を楽しく、豊かにしてくれるものです。しかし、付き合い方を誤ると、身体を壊し、家族や社会問題にまで至り、一度切りの人生を台無しにする場合があります。

上手に付き合うための大事なポイントについて知っておきましょう。

ポイント1

●適量を知る

- ◇ビール…中瓶(500ml)
- ◇日本酒…1合(180ml)
- ◇焼酎…0.6合(110ml)
- ◇ウイスキー…ダブル1杯(60ml)
- ◇ワイン…グラス1.5杯(180ml)

※女性はこれより少ない量で。

ポイント2

●飲むときは食事と一緒に

- ◇素材のうま味で薄味料理を
- ◇豆腐類、きのこ類、酢の物などを取り入れて
- ◇肉類は脂身の少ないとり胸肉やささ身肉がおすすめ。

ポイント3

●強いお酒は薄めて

度数の高いお酒は喉や胃腸の粘を痛めます。水などで薄めて飲みましょう。



ポイント4

- 長時間飲み続けられない時間を決めて、長くても午前0時までには切り上げましょう。

ポイント5

- 最低週2日は「休肝日」を肝臓を守るためには、最低でも週2日は飲まない日をつくりましょう。

ポイント6

●妊娠中や授乳期は禁酒

女性は一般的に男性と比較すると肝臓が小さく体脂肪が多いことから、お酒の害を受けやすいと言われております。胎児や乳児の脳や発育に悪影響を与える可能性があるため、少々の飲酒も避けましょう。



※お酒の飲み方で不安をお持ちの方や、身体の健康について心配な方は村保健センターへご相談ください。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問合せ 南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

2020年頭のご挨拶

南東北裏磐梯・松原診療所 荒川 真之



あけましておめでとうございます。今年も何卒よろしくお願いします。

年頭にあたり昨年の回顧と本年の展望を記したいと思います。

当院は、内科・外科を標榜(ひょうぼう)していますが、それらの科以外で受診される患者さんが意外と多いのです。具体的には首、肩、腰、膝の痛みなどの整形外科関連と湿疹、かゆみ、熱傷などの皮膚科関連です。これらの事実から当診療所の役割は、標榜科とは無関係に様々な症状に適切に対応する役割が必要ということになります。換言すれば患者中心の医療を実践することが必要ということです。少々脱線しますが、「適切に対応する」と言うことは簡単ですが、実践は少々難しい。なぜなら広汎な知識・経験・技術が必要だからです。蛇足ですが、標榜科関連以外の症状で来院されることは全く問題ありません。

当院にも救急を要する患者さんが訪れることがあります。そのような患者さんに対しても適切な対応を行い、また、救急隊とも連携しながら治療を行っています。昨年は当院経由で緊急手術になった症例が2例、緊急入院になった症例が2例ありました。

村では高齢のため診療所に来られない患者さんもいらっしゃいます。在宅医療を推進するのは国の方針でもあり、当院でも実践しているところです。

昨年の実績を勘案すれば、本年は、「患者中心の医療」、「救急医療」、「在宅医療」の三本柱を軸に診療を行っていくということになります。

本年も皆様にとって良い年であることを願ってご挨拶とさせていただきます。

第12回裏磐梯雪まつり2020

裏磐梯の冬の風物詩「第12回裏磐梯雪まつり2020」は2月15日(土)、裏磐梯サイトステーション、レンゲ沼で開催されます。

メインイベントの裏磐梯ナイトファンタジーでは、結氷したレンゲ沼に3,000本のキャンドルが灯り、澄んだ夜空を彩る花火が打ち上がります。

そのほか、裏磐梯観光大使の普天間かおりさんのミニコンサートや雪のすべり台、スノーモービル遊覧体験など、冬の裏磐梯ならではの楽しいプログラムがいっぱいです。また、台湾の伝統舞踊団によるステージショーも行われます。

ご親戚、ご友人お誘い合わせのうえ、ぜひ、ご来場ください。

○日時：2020年2月15日(土)

10:00~20:00

(※ナイトファンタジーは17:30~)

○会場：裏磐梯サイトステーション・レンゲ沼

ボランティア大募集

雪まつり当日にキャンドルの設置や点灯等、お手伝いいただけるボランティアスタッフを募集しています。詳しくは実行委員会までお問合せください。

○問い合わせ

裏磐梯雪まつり実行委員会(裏磐梯観光協会)

☎32-2349



お知らせ

令和元年台風19号災害募金の
ご協力について

村では、台風19号によって被害を受けた被災地を支援するため、役場本庁舎・裏磐梯合同庁舎・松原出張所・生涯学習センターに募金箱を設置して義援金の募集を行いました。

募金額は、42,274円でした。皆さまのご支援、ご協力いただきましてありがとうございました。なお、義援金は日本赤十字社福島県支部を通じて被災地へ送られます。

事業主の皆さまへ

「給与支払報告書の提出はお済ですか？」
「提出前に様式及びマイナンバーの
確認をしてくださいますか？」

●提出について

令和元年中(平成31年1月～12月)にあなたの事業所で給与等の支払いをした方が、令和2年1月1日現在、当村に住所のある方については、当村税務課に、それ以外の市町村に住所のある方については当該市町村に「給与支払報告書」を提出してください。

「給与支払報告書」は、パート、臨時退職者、アルバイト等の方についても作成し、提出しなければなりません。

「給与支払報告書」の提出がない場合、支払いを受けた方の確定申告・住民税申告の受付が不十分となってしまうことや諸証明が発行できない等、部の住民サービスが受けられない場合がありますので必ず提出してください。

●提出期限

令和2年1月31日(金)
※課税処理の都合上、1月24日(金)頃まで、お早めに提出されますようご協力をお願いします。

●注意事項

平成28年分の提出からマイナンバー(個人番号)・法人番号の記載が必要となりました。また、様式がA6からA5サイズに変更されていますのでご注意ください。

個人事業主様は、個人事業主様のマイナンバーカード、または、通知カードと本人確認できる書類等の写しを添付となりますので、よろしくお願いいたします。

●問い合わせ

税務課 ☎(23)3114

喜多方税務署からのお知らせ

1. 申告書の作成について
申告書は、国税庁ホームページで作成できます。

国税庁ホームページに掲載されている「確定申告書等作成コーナー」では、自宅などで申告書を作成し、郵送又はe-Tax等で提出することができます。

また、令和2年1月から、2か所以上の給与所得がある方、年金年収や副業等の雑所得がある方など、スマートフォン専用画面をご利用いただける方の範囲が広がっています。詳しくは、国税庁ホームページをご確認ください。

2. 申告に関する相談について

所得税消費税贈与税の確定申告に関するご相談は、「確定申告電話相談センター」をご利用ください。

税務署(0241-245050)に電話をおかけいただき、音声ガイダンスに従い「0番」をお選びください。

3. 申告書作成会場の開設について

(1) 開設期間

令和2年2月17日(月)～
3月16日(月)

《土、日、祝日等を除く》

(2) 相談受付時間

午前9時～午後4時

(3) 開設時間

午前9時～午後5時

※会場開設前は、税務署内を含め申告書作成会場を設置しておりませんので、会場開設期間中にお越しください。

●問い合わせ

喜多方税務署

☎0241(24)5050

音声ガイダンスに従い、「2番」をお選びください。

喜多方地方広域市町村圏組合
斎場使用料の変更について

令和2年4月1日より喜多方地方広域市町村圏組合斎場の使用料が変更されます。下記区分以外も変更がありますので、詳細は左記までお問い合わせください。

●問い合わせ

喜多方地方広域市町村圏組合
事務局

☎(23)3426

斎場

☎(23)1618

北塩原村住民課

☎(23)3113

北塩原村育英事業
令和2年度奨学生募集

村では、高校生、専門学校生、大学生、短大生を対象に、無利子で奨学金の貸付を行っています。(所得審査・連帯保証人審査等あり)

令和2年度の奨学生を次のとおり募集しますので、活用ください。

区分	変更後	変更前
大人・中人・小人	25,000円	23,000円

※その他、区分等の使用料も変更。

戸籍の窓口

令和2年1月1日現在の人口 ※()は前月比

●人 □ 男……1,382人
女……1,340人
計……2,722人(前月比+8)
●世帯数……1,100戸(前月比+10)
●転入…16人 ●転出…7人
●出生…0人 ●死亡…1人

ご結婚おめでとう!

内海 聡(北山三区)
生井 美穂(喜多方市)

お悔やみ申し上げます

鈴木 竹夫(84歳)(勇二・父)大塩下区

今月の納税など

固定資産税(4期分)

国民健康保険税

介護保険料(6期分)

後期高齢者医療保険料

住宅使用料(1月分)

上下水道料(12月分)

村税等の納入は、簡単！
便利で確実な口座振替
をご利用ください!!

今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

月 日 1月24日(金)

時間 午前9時30分～午前11時30分

場所 北塩原村松原出張所(松原) ☎(34)2004

行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いをします。

休日当番医

1月19日(日) ゆうゆうクリニック……☎22-2111
1月26日(日) (医)あきもと整形外科クリニック……☎21-1515
2月 2日(日) (医)いとう眼科……☎22-5900
2月 9日(日) (医)社団日新会 入澤病院……☎22-0267
2月11日(火) 市役所前の診療室 大竹内科……☎22-0241

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

1月19日(日) 佐原病院……☎22-5321
1月26日(日) 有隣病院……☎24-5021
2月 2日(日) 佐原病院……☎22-5321
2月 9日(日) 有隣病院……☎24-5021
2月11日(火) 会津医療センター……0242-75-2100

■応募資格
高等学校、専門学校及び大学（短期大学を含む）進学予定者（在学中も含む）で成績優秀かつ学費等の支出が困難な方

区 分	貸付金額	
	月 額	入学一時金
高等学校	2万円以内	20万円以内
短期大学（専門学校・高等専門学校含む）	3万円以内	50万円以内
大 学	4万円以内	50万円以内

受付期間	令和2年1月8日(水)～2月14日(金)まで
募集人数	5名
必要書類	○奨学生願書 ○奨学生推薦書 ○健康診断書 ○成績証明書 ○収入に関する証明書(家族全員) ○住民票(世帯全員分) *申請書は教育委員会にあります。
奨学生の決定	令和2年3月の選考委員会にて決定し、お知らせします
貸付時期	前期…4月25日(入学一時金も同時期) 後期…10月25日
奨学金の返還	卒業1年後から8年を限度として返還 (上級学校等に進学したときは、申請によりその在学期間中返還を猶予することができます。) 返還期日 半年賦…8月25日、3月25日 年 賦…3月25日

問い合わせ 教育委員会教育課 ☎23-5237

*貸付期間…正規の修学期間

会津学生寮の入寮者募集

会津学生寮では、東京近郊の4年制の大学に就学する学生を対象に入寮生を募集します。

●会津学生寮の所在地

東京都文京区千石一四一六
(JR山手線巣鴨駅下車)

●応募資格

次のすべてに該当する男子生徒
現在会津に住んでいるか、または保護者が会津出身であること。

東京都やその近郊の大学（原則として4年制）に入学する者、または第2学年に進級する在学者。
心身ともに健康で共同生活ができる者

●募集人数 7名

●費用

入寮金7万円、月額寮費4万7千円(個室で、月々士まで朝夕食付)

●申し込み方法

村教育委員会・会津管内県立高校に備え付けの入寮願用紙に必要事項を記入し、〒112-0011東京都文京区千石一四一六 会津学生寮宛で申し込む。その際、大学の合格通知書(受験票でも可)の写しと出身高校で交付する調査書を同封すること。

●申込期間

令和2年1月10日(金)～
2月7日(金)

●留意点

合格前でも申込期間内に申し込んでください。

●面接場所

会津若松市生涯学習総合センター「會津稽古堂」

●問い合わせ

会津学生寮
☎(03)3947-0325

相続登記Q&A(第2回)

相続登記に関する素朴な疑問に答えます。(全5回)

Q 先日父が亡くなりました。不動産の相続手続きはどうすればいいですか？

A 相続人間で遺産分割協議をし、相続する人が法務局に相続登記を申請しましょう。

亡くなった方(被相続人)が遺言を残していない場合、民法で定められている優先順位により相続人が決まります。配偶者は常に相続人となりますが、その他の相続人は次の順番で決まります。

- ① 被相続人の子や孫
- ② 被相続人の父母や祖父母
- ③ 被相続人の兄弟姉妹や甥姪

相続手続きを進めるには、まず、被相続人の出生から死亡までの戸籍を集め、相続人を確定させる必要があります。

次に相続人間で遺産分割協議をし、相続する人を決めます。不動産だけでなく、預貯金や株式なども遺産分割の対象となります。不動産を相続する人が決まったら、「戸籍」や「遺産分割協議書」を整え、できるだけ早めに管轄の法務局に登記申請をしましょう。

●相続登記の問い合わせ

福島県司法書士会
☎024(534)7502
福島地方方法務局
☎024(534)2045

村長室へようこそ！

1月14日(火)は村長公務のため中止とさせていただきます。
次回は2月の予定です。
お気軽にお越し下さい。

●問い合わせ 企画室 ☎23-3112

文芸のひろば

北塩原短歌会

月毎の 短歌を詠みて しじみと 仲間の笑顔 頭をよぎる 北山 武藤 敏子

カレンダー 残り一枚 ヒラヒラと ヒーターの風に 揺れて今年間う 北山 佐藤 裕子

初孫の 安産電話 嬉しかり 女子と聞きて 俺はガッカリ 大塩 渡部 新一

陽もささぬ 柳はびこる 休耕田 先人思い 無念の心 大塩 鈴木 みち子

「書いてみ」と 友にもらった 終活ノート ただパラパラと 何度もめくり 大塩 鈴木 タケ子

木枯らしに 寺の銀杏も 裸木に 地面にしかれた 黄金のジュータン 大塩 五十嵐 良子

カレンダー 一枚となり ヒラヒラと すきま風かよ 一寸ゆらす 大塩 高橋 郁子

農作業 今年の決算 電卓を 無事がなにより 夫を労う 大塩 赤城 セイ子

友と逢い 曲ってしまった 指並べ 楽ではなかった 人生語る 大塩 高橋 みす江

湖に 風花の舞う 中禅寺 白檀線香 一箱求む 下川前 赤城 弘美

物言わずして 逝きし彼女ひと 面影が 喪中のはがきで 知るは悲しき 松原 穴澤 泰子

子や孫が 急に帰郷と 電話あり 私は急ぎ 手料理で招く 松原 佐々木 キミ子

ボウリング 好きで行くかよ 友達と 良くも悪くも 笑顔で終える 松原 佐藤 文世

百合俳句会

鼻水を 袖で拭う子 冬近し 中川 幸恵

天空を 白鳥百羽 また百羽 鈴木 隆一郎

里神へ 平穏無事に 拝み冬 武藤 敏子

仏壇に 飾りたる花 菊一輪 佐藤 信子

神社とお寺とジオパーク ～山や森の神様とご先祖に見守られながら～

神社とお寺、ここでは昔の人々が何を大切に、どのように暮らしていたかを知ることができます。そこには1000年以上の昔から行われてきた人の営みがあり、大地創造や森羅万象など、これから先の100年、1000年を考える上で、とても貴重なことを教えてくれているような気がします。では、その始まりを見ていきましょう。



磐梯神社拝殿



大山祇神社



薬師如来坐像・慧日寺



大塩虚空蔵尊

(写真：磐梯山ジオパーク内にある神社やお寺)

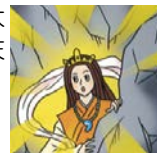
神社のはじまり

大昔から、山や森などの自然、巨大な岩や木などには、神様が降りてくると考えられていました。そのまわりを神聖な場所として大切に、そこでお祭りを開いたのです。そして、このお祭りの場所には雨や風を凌ぐための建物が作られるようになり、現在のような神社のかたちが出来上がりました。



特別な神様、天照大神

日本の神様の始まりは、8世紀につくられた歴史書『古事記』と『日本書紀』に書かれています。その中で日本には、あらゆるところに神様がいてのと言われ、その神様の代表となるのが太陽の神様『天照大御神』であり、日本を統一した天皇家(大和朝廷)を守る神様だったためです。



お寺のはじまり

お寺の歴史が始まったのは、日本に仏教が伝わって間もない飛鳥時代のことです。神社に御神体が置かれているのと同じように、仏像を置く場所として出来たのがお寺でした。その後、僧侶(お坊さん)が修行をしたり、お経を読んだりするための場所となり、現在のお寺のかたちが出来上がりました。



日本に伝わった仏教

お寺に祀られている仏様とは、お釈迦様のことで、約2,500年前にインドで仏教を開いた人物です。6世紀になると、仏教は中国などを越えて、日本に伝わりました。

もともと自然の神様やご先祖様を大事にしてきた日本では、仏教も日本式に変化し、先祖の供養やお葬式の習慣と結びついていきました。



自然つらら

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター

☎32-2850

毒を持つ生きもの テントウムシ

鮮やかな色と模様がかわいらしく、虫が苦手でもテントウムシは好きという人も少なくないでしょう。テントウムシはコウチュウ目テントウムシ科に属する昆虫の総称で、日本だけでも約180種が知られています。裏磐梯では赤地に黒い点を散らしたナナホシテントウやナミテントウ、カメノコテントウ、他に黄色地に白い点のシロホシテントウなどを見かけます。

テントウムシは擬死(死んだふり)で敵をやり過ごせなかった際、足の関節部分から黄色い汁をだします。この黄色い汁にはアルカロイド系の毒成分が含まれ、捕食者の鳥などは嫌な臭いと苦味を感じ「この目立つ色の虫は不味い。次から食べないようにしよう」と学習し、テントウムシの捕食を避けるようになります。生き物の明暗差が強い独自の模様や鮮やかな体色を警告色と言い、捕食者に有毒であることや嫌な臭い、苦く不味いことをアピールします(毒を持たず有毒な種に擬態している生き物もいます)。

つまり、人間がかわいらしいと感じるテントウムシの色は、被食されてしまうなかまの個体を最小限に抑える戦略なのです。他の色鮮やかな生き物たちも毒や武器を持っているのか調べてみると、かわいいただけではない、また違った一面が見えてくるかもしれませんね。



▲ナミテントウ(二紋型)